



1年間、ありがとうございました!

3月25日(水)に、6年生42人が、南郷小学校第130回卒業生として巣立っていきます。卒業生、保護者の皆様に心からお祝いを申し上げるとともに、直接・間接的に指導・援助に関わってくださった多くの方々に厚くお礼申し上げます。

子ども達は、卒業式を境にして、自立への道をまた一歩大きく踏み出します。卒業式はゴールでもあり、そしてスタートでもあります。中学校に向けてさらに頑張っていくことを期待します。

さて、今年度も『豊かな心と自ら学び考える力を持ち たくましく生きる児童の育成』の学校教育目標の達成に向け、この目標の具現化のために、今年度は『三気一身』と『思いやり』を意識して取り組んできました。『三気一身』とは、「やる気」、「根気」、「元気」のことで、子どもたちも職員もこの三つの『気』をもって前を向いて取り組んでいくとともに、『思いやり』の心を持ち、相手のことを考えて行動できる児童を目指して努力してまいりました。保護者の皆様、地域の皆様、南郷小学校の教育活動へのご理解・ご協力をありがとうございました。来年度も、引き続きよろしくお願い致します。

☆食育の学習に取り組みました 5年：かつおめし(3月17日、18日)

本校では食育の一環として、学年ごとに調理体験活動を行っております。今回は5年生です。5年生は、総合的な学習の時間に郷土料理「かつおめし」について学習しました。地域のボランティアの皆様にご協力いただき、作り方や昔から受け継がれてきた工夫、地域との関わりについて教えていただきました。

地域ボランティアの方に捌き方を教えてもらい、子どもたちも実際にかつおを捌く体験を行いました。新鮮なかつおを使い、素材の味を生かす調理法には、地域の自然や人々の知恵が詰まっていることを学びました。でき上がったかつおめしを口にすると「おいしい」「家でも作ってみたい」という声があがりました。

今回の学習を通して、子どもたちは郷土料理のよさだけでなく、地域の方々に支えられていることへの感謝の気持ちも学びました。ご協力いただいた皆様に心より感謝申し上げます。今後も、地域とのつながりを大切にしたい学習を進めてまいります。



地域ボランティアの皆さまによる「朝の読み聞かせ」

本校では、地域ボランティアの皆さまにご協力いただき、朝の時間に読み聞かせを行っていただいております。

子どもたちは、この読み聞かせの時間をとても楽しみにしています。物語の世界に引き込まれ、目を輝かせながら耳を傾ける姿が見られ、教室には温かく穏やかな時間が流れています。本との出会いはもちろん、地域の方々とふれあう貴重な機会にもなっており、子どもたちの心を豊かに育てていただいております。

ご多用の中、子どもたちのためにご来校くださっているボランティアの皆さまに、心より感謝申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



